

# 一以貫之

平成30年度 敦賀気比高等学校 第2学年  
学年通信 第9号  
平成30年11月27日(火)

**(いちいかんし)** 「一を以って之を貫く」とも読みます。  
孔子の『論語』にある言葉で「一つの思いを 曲げずに貫き通す」という意味です。  
自分がこれと思ったことは、諦めずに最後まで頑張り通しましょう!

## 期末考査に向けて ~ 学年主任より ~

早いもので、もうすぐ12月になります。  
2学期は「中たるみの時期」と言いますが、皆さんはどうでしたか。  
特別活動においては、生徒会が主導したエアコン清掃が行われたり、福井国体を始めとして、秋季大会や新人大会などで、2年生の諸君が主体的となって大きな成果を残してくれたことを、誇らしく思っています。  
さて、この学年通信が発行されるということは、1週間後に期末考査が迫ってきているということであり、ここで先ほどの質問に対するもう一つの答えが出ます。  
本校でも「文武両道」という言葉がよく使われますが、この言葉の意味は、どちらか1つができれば他方はどうでもよいということではありません。  
一日一日を丁寧に過ごし、学習の方でもしっかりとした成果を出してください。

### 12月の行事予定

- 1日(土) 考査前学習会(全校登校日)
- 4日(火) 期末考査1日目
- 5日(水) 期末考査2日目
- 6日(木) 期末考査3日目
- 7日(金) 期末考査4日目
- 8日(土) .....本校の第1回高校入試説明会です。
- 9日(日) .....付属中学校の入学試験が行われます。
- 14日(金) 午前中授業
- 17日(月) 午前中授業、進学・教養コース;職業ガイダンス  
午後(特進コース;科学探究講座)
- 18日(火) 午前中授業(短縮授業)、大掃除
- 19日(水) 学級懇談会1日目
- 20日(木) 学級懇談会2日目
- 21日(金) 第2学期終業式
- 25日(火) 冬期特別講座・開始(~28日)



### 連絡

期末考査の時間割です。計画的に試験対策をしてください。

校時	1組	2組	3組	4組	5組	6組	7組
4日 (火)	1 現代文	現代文	現代文	現代文	現代文	経・工・一般	経・工・一般
	2 保健	保健	保健	保健	保健	保健	保健
	3 教II・III	教II・III	生物基礎	生物基礎	生物基礎	生物基礎	生物基礎
5日 (水)	1 コミュ英	コミュ英	コミュ英	コミュ英	コミュ英	教II	教II
	2 世・日・地	世・日・地	現代社会	現代社会	現代社会	現代社会	現代社会
	3 教B	教B	中LL	中LL	中LL		
6日 (木)	1 家庭	家庭	教II	教II	教II	コミュ英	コミュ英
	2 化学・文系理科	化学・文系理科	日・中・英	日・中・英	日・中・英	現代文	現代文
	3 英表	英表	国表	国表	国表		
7日 (金)	1 物・生・英演	物・生・英演	英表・基中・予	英表・基中・予	英表・基中・予	福祉	福祉
	2 政経・現社	政経・現社	古典	古典	古典	家庭	家庭
	3 古典	古典					



# 進路を考えよう

## 第7回 ストレーターだけが道じゃない?!



みなさんが高校に入った理由は様々だと思うのですが、人生の流れの中でいえば、**社会人として独り立ちする(自分で生活費を稼ぎ、自らの判断で行動し、その行動の責任を取れる人間になる)ことが目的**です。

その第1の条件を満たすためには、何かの職業に就くことが必須であるわけです。そこで、右の図を見てください。

この図は、高校に入学した人を100人としたときの、その後の進路を統計的にまとめたものです。

20年ほど前ならば、高校に進学したなら進学するか就職をし、進学をした者でも、進学先を卒業したら就職することが当たり前でした。

このように、**寄り道することなく就職へと一直線にキャリアを積む人のことを「ストレーター」といいます。**

ところが、右の図を見てわかるように、現代では**ストレーターは全体の4割ほどになってしまった**のです。

また、**就職したとしても、3年ないしは5年以内に離職する人も多くいる**というのが現状です。

こうした現状は、「**進路の多様化**」であり、「**いつでもやり直しができる時代**」になったことのアラわれです。

そして、このことをとらえて、「やり直しはいつでもできるのだから、気が向いた仕事をやって、気が向かなくなったらやめればよい」などと考える人が最近増えてきたように思います。その結果、「職人」といわれるような「何か1つに打ち込む人」が少なくなり、誰でもできるような単純作業や、接客などの見栄えのいい職業に就きたいと思う人が増えてきました。

こうした選択は、その人の判断によって行うものですから、何がよくて何が悪いとは言えません。しかし、これまでも取り上げましたが、今後A1が社会に進出してくると、最初にA1に取って代わられるのが、単純作業であったり、接客などの見栄えのいい職業であったりするわけです。現在でも、これまでキーボードを使っていた入力作業が音声入力に変わったり、インターネット販売が主流になり実店舗の数が地方を中心に減少しています。

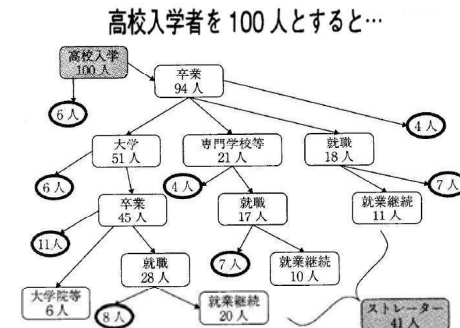
この視点で考えるならば、**今後は「職人」といわれるような「何か1つに打ち込む人」を目指すことが良い**と考えられます。

ならば、どのようにしたら「何か1つに打ち込む人」になれるのでしょうか。

そこで重要なことは、「**辛抱**」すること、つまり**途中で投げ出さないという忍耐力**ではないかと思えます。「職人」といわれる世界では、「**10年辛抱して初めて一人前**」という言葉を使います。「職人」といわれるためには、使う道具に慣れて、その道具を使って目的のものを完成させるのは当たり前のことで、それでは半人前でしかありません。注文を出したお客様が何を望み、どのようにしたらお客様が満足するかを考え、それを形にすることができて初めて「一人前」といわれるのです。

つまり、マニュアルに従って行動するだけではなく、時にはマニュアルを逸脱し、かつ、**マニュアルですること以上の成果を生み出す応用力を身に付ける**ことが重要なのです。そして、こうした応用力を身に付けるためには、長い時間が必要になってくるというわけです。だからこそ、みなさんには寄り道することなく、一直線で生涯を通してやり通せる職業を見つけてほしいと思うのです。

そして、こうした道を見つけるためにも、いろいろな学校のオープンキャンパスに参加して学校の特徴などを調べたり、体験可能なインターンシップなどがあれば積極的に参加してそれぞれの会社の仕事の内容などを把握したりして、自分に最も適した道は何かを、時間をかけて見定めてください。



厚生労働省「新規学校卒業者の就職離職状況調査」(2012年)、文部科学省「学校基本調査」(2012年)をもとに作成

